

令和4年度埼玉県オハイオ州スカラシップ

語学・大学留学コース 11月レポート

令和4年度奨学生 宮原佑季

期末テストが終了し、ついに留学も折り返し地点に来てしまいました。日本に帰る友人を何人か見送り、喪失感とともに冬休みを迎えています。さて、11月は Thanks Giving Day という大きな休日がありました。今回のレポートでは学内で行ったイベントと Thanks Giving Day についてご紹介します。

【おにぎりアクション】

日本の大学で行っていた「おにぎりアクション」という取り組みを広げたく、11月の上旬にイベントを開催しました。おにぎりアクションとは10月16日の世界食料デーを記念して行われる取り組みで、おにぎりに関連する写真をアップロードすることでアフリカやアジアの子どもたちに給食を寄付できるというものです。おにぎりという日本食を紹介できる良い機会にもなると考え、イベントを開催することにしました。

イベントに向けて、おにぎりを作るための準備をするほか、ステッカーや宣伝用の横断幕を作成しました。友人に協力してもらい何とかおにぎりアクションの最終日までにイベントを開催することができました。当日はお米を25合炊き、ツナマヨやふりかけ、おかかなどを用意しました。たくさんの学生に来てもらうことができたうえ、多くの参加者におにぎりを気に入ってもらうことができました。このようなイベントを企画するのは初めてで予定通りにいかなかった部分もありましたが、良い経験となりました。先生から言われた、「やりたいというのは簡単だけど行動に移せる人は少ないよ」という言葉を肝に銘じて来学期も何か楽しいイベントをできたらと思います。



【Thanks Giving Day】

Thanks Giving Day はアメリカの中でもクリスマスと並ぶ大きな休日、日本語では感謝祭と訳されます。もともとはアメリカにわたってきたピルグリムファーザーズがアメリカでの初めての収穫へ感謝したことに由来するようですが、現在は家族が集まり共にご飯を食べることに特別な意味が込められているような印象を受けました。

私は友人と共にアメリカ人の友人の家に行き、友人の家族と共にご飯を食べたり、街を観光したりしました。サンクスギビングディナーは七面鳥、ハム、マカロニ&チーズ、マッシュポテトなどとても豪華で、デザートもたくさん食べました。友人の家族は初めて会った私たちにとても良くしてくれ、最高の Thanks Giving Day となりました。

友人の家がアトランタにあったため、コカ・コーラミュージアムやアトランタ水族館などの観光もしました。コカ・コーラミュージアムには様々な国のコカ・コーラの看板が展示されており、外国語学習が好きな私はくぎ付けになってしまいました。また、世界中のコカ・コーラ飲料を試飲できるコーナーもあり、約 100 種類を試飲し、お気に入りの味を見つけることができました。

アトランタはアジアからの移民が多く、街中に韓国語や中国語の看板があふれていて面白かったです。友人も私も K-POP が好きなのでみんなで K-POP ストアに行き、韓国料理も食べました。また、街中では韓国語や中国語だけでなくスペイン語の看板やタイ語の看板、ヒンドゥー教寺院も見ることができ、アメリカの多様性を感じました。



本プログラムの応募やフィンドレー大学での生活について興味や質問がございましたら、miyaharay@findlay.edu にお気軽にご連絡ください。私の経験が少しでもお役に立てれば幸いです。